

オンライン (Zoomウェビナー) にて開催

第47回 創作テレビドラマ大賞 公開講座

～魅力的な脚本とは?～

日時：2022年5月28日(土)
15:30～18:00 (5分前までに準備をお願い致します)

オンライン (Zoomウェビナー)

受講料：2,000円 (先着200名まで)

お申込み：Peatix チケットサイトよりご購入ください。

※受講方法などの詳細は日本放送作家協会のHPをご覧ください。



第1部

■講演「僕のシナリオ勉強法
～名作から学んできたこと」

講師：尾崎 将也

■講演「大賞受賞作『月食の夜は』
執筆のきっかけ」

講師：竹川 春菜

■講演「泣ける、笑える、胸躍る！
～素敵な脚本との出会い」

講師：尾崎 裕和

■講演「“今”送るドラマを書くために
～キャラクターを創る」

講師：清水 友佳子

第2部

■座談会「『魅力的な脚本とは
～いかに早く視聴者の
心をつかむか』」

出席：尾崎 将也、清水 友佳子、

竹川 春菜、尾崎 裕和、

押田 友太

進行：佃 良太

総合司会：井出 真理

※ 座談会では、質疑応答の時間を設けます。
(質問は受講申込みの際および、受講しながら
チャットで入ってきたものよりピックアップ)

※ 内容は一部変更する場合があります。

【出演者】

尾崎 将也 (脚本家)

1960年生まれ。関西学院大学文学部卒業。92年、第5回フジテレビヤングシナリオ大賞受賞。主な作品に「結婚できない男」(フジテレビ)、連続テレビ小説「梅ちゃん先生」(NHK)、「特命係長・只野仁」(テレビ朝日)など。映画監督作品に「世界は今日から君のもの」。小説「ピンボアの女王」。3本目の監督作が今年公開予定。

清水 友佳子 (脚本家)

東京都出身。ピアノ講師、会社員などを経て2000年に脚本家デビュー。主な作品に連続テレビ小説「ユール」(NHK)、「最愛」「わたし、定時で帰ります。」「リバーズ」「夜行観覧車」(以上TBS)、「彼女はキレイだった」(関西テレビ)。映画「ホテルローヤル」(桜木紫乃原作・武正晴監督)、「手紙」(東野圭吾原作・生野慈朗監督)等。

尾崎 裕和 (NHK メディア総局 第3制作センター(ドラマ) チーフプロデューサー)

よるドラ「恋せぬふたり」の制作を担当。

押田 友太 (NHK メディア総局 第3制作センター(ドラマ) ディレクター)

よるドラ「恋せぬふたり」の制作を担当。

竹川 春菜 (脚本家・第46回創作テレビドラマ大賞受賞者)

静岡県出身。日本大学芸術学部映画学科にて映画制作を学ぶ。卒業後は広告制作会社にて編集・ライターとして勤務。現在は独立し、フリーランスで活動中。2021年「月食の夜は」で第46回創作テレビドラマ大賞を受賞。

佃 良太 (脚本家)

日本放送作家協会会員。東京フィルムセンター映画・俳優専門学校を卒業後、2019年「星とレモンの部屋」で第44回創作テレビドラマ大賞を受賞。その後、オーディオドラマ「パパの恋人」、Hulu配信ドラマ「君と世界が終わる日に season 3」(4、5話)など。

お問い合わせは 一般社団法人 日本放送作家協会

e-mail: i-info@hosakkyo.jp

主催：一般社団法人 日本放送作家協会

後援：NHK